

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42354
 アドレス：<http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成23年9月20日

リコール届出番号	2819	リコール開始日	平成23年9月21日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 柳 弘之		問い合わせ先：お客様相談室 0120-090-819
不具合の部位（部品名）	原動機（オイルポンプ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	原動機のオイルポンプにおいて、構造が不適切なため、使用過程において当該ポンプのハウジング部が摩耗するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、摩耗の進行と共に当該ポンプのローターを駆動させるためのピンが外れ、エンジンに十分なオイルが供給されず、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、オイルポンプを対策品と交換すると共に、取り外したポンプを点検し、異常のあるものは、エンジンを分解して損傷のある部品を新品と交換する。		
不具合件数	0件	事故の有無	なし
発見の動機	海外市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）にNo. 2819のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	EBL-RP22J	VMAX	RP22J-000011～RP22J-000731 平成21年3月4日～平成22年6月15日	721台	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成21年3月4日～平成22年6月15日	(計721台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。